



学校便り 王滝



王滝村立
王滝小中学校

めざす学校
みんなが笑顔で登校・笑顔で帰宅

No. 8
平成26年11月28日

希望と夢をもって！

御嶽山の噴火から2ヶ月がたちました。保護者や地域の皆様のご理解ご協力のおかげで、子どもたちは安全で落ち着いた生活をおくることができました。この間、学校には子どもたちへの励ましのメッセージや贈り物が届けられ、多くの皆さんのあたたかな思いを感じることができました。御嶽山の噴火は、多くの被害と心の傷を残すことになってしまいましたが、全国の皆さんのあたたかな励ましなどにふれられたことは、子どもたちにとって大きな財産になったように思います。

19日（水）には校長講話が行われ、「希望・夢～今、自分ができることをきちんとやろう～」というテーマで、みんなの力で王滝村全体を元気にしていましようという話がありました。

11/19校長講話より

10月17日に歌ったみなさんの歌声が捜索隊の皆さんを元気にし、その映像や記事を見たり聴いたりした全国の皆さんを感激させました。そんな皆さんに、「心打たれました。頑張ってください」の激励の言葉と共に果物や手紙、絵画が届けられました。さらに15日には、御前崎中学校からすてきなプレゼントが届きました。義援金22万円と貝殻フォトフレーム（写真入れ）、アルバム、修理した大漁旗をいただきました。御前崎中学生の皆さんが、王滝学校のために自ら募金を呼びかけた姿が浮き、私は目頭が熱くなりました。

多くの方に感動や元気を与えた秘密は何だったのでしょうか？1つめは「今、自分のできることを一生懸命した」からです。非常事態の中にもかかわらず、当たり前のこととして勉学に励み、ぶれることがなかったことです。日頃の積み重ねを感じました。2つめは「心をついに」の合い言葉にチーム王滝で取り組んだからです。日頃から切磋琢磨して高め合い、ここぞという時はチーム王滝で取り組む「日々研修」があったので、一人も不調になる人がいなかったのです。

そして、これから大事にしたいことは何でしょうか。中2の優佳さんは、ずっと大事にしてきた自分の夢を御嶽山噴火をきっかけにより確かな希望としています。チーム王滝で戦う陸上部や家族という心の応援団も見逃せません。

みなさんは、今この王滝に生き、これからも生きていきます。王滝村を愛し、自信と誇りをもって将来を担う子どもになってほしいと誰もが願っています。だから、今から大事にしたいことは、希望をもつことです。王滝村では、それぞれの年代で、それぞれの立場で、今自分にできることで王滝村を元気にしようとしています。

そのために中学生のみなさんは、王滝の将来を考え、元気にしようとアイディアを出し合い、村に発信しようとしています。小学生のみなさんは、王滝のよさや魅力をたくさん発見して、県内外に発信しています。

私自身、校長としてできることは希望と笑顔に満ちた学校づくりをすることで、村を元気にしたいと考えています。そのために、人を幸せにする「青い鳥」の曲を皆さんも一緒につくっていただけませんか。ぜひ、力を貸して下さい。そして、村民のみなさんの歌声と思いを届けたいと思っています。



希望と夢をもって

絵手紙に心をこめて

11月6日（木）、全国の方からいただいた励ましのメッセージや贈り物に対してのお礼として、中学生が絵手紙を描きました。全校がランチルームに集まり、一枚一枚、一筆一筆に感謝の思いをこめました。贈っていただいたりんごやぶどうを描いたり、

生徒の感想から

○私は「メッセージをくれた方や食べ物を送ってくれた方、全国の私たちを応援してくれる方々にありがとう」という感謝の気持ちをこめてかくことができました。絵手紙を見た方々が温かい気持ちになったらうれしいです。

○心配してくださった方に感謝したいし、このことを忘れないようにしたいです。

色鮮やかなもみじを描いたり、きれいな御嶽山を描いたりしてそれぞれが思いを伝えました。描いた絵手紙はさっそくそれぞれの皆さんに送らせていただきました。

小学生も学年ごとに、お礼の手紙や寄せ書きを書いて送りました。

そして、翌週の10日（月）、群馬県で開業医をしている豊田さんという医師の方が、突然学校を訪ねてこられました。「生徒が感謝の気持ちで絵手紙を描いたという新聞記事を読んで、心をうたれ、どうしても王滝の子たちを励ましたい。」ということで、有名な方のリトグラフ（版画）をもって来て下さいました。翌日も王滝に滞在するので、翌日にはもう一度学校に来ていただき、一緒に給食を食べ、中学生から歌のプレゼントをしました。遠い遠い王滝まで、子ども



思いをこめて描いた絵手紙



贈呈してくださった「ヒロ・ヤマガタ」さんのリトグラフ

たちを励ましたいという一心でかけつけて下さった豊田さんのお気持ち、本当にうれしい限りです。リトグラフは早速ランチルームに飾らせていただきました。



中学生の歌を涙をうかべて聴いてくださる豊田さん

御前崎中学校の皆さんから

15日（土）に、御前崎中学校から5名の方々が来校されました。22万円もの義援金のほかに、修復した友情と書かれた大漁旗、フォトフレーム、メッセージアルバム、御前崎の皆さんの思いが詰まった品々も持参されました。

竹山校長先生が、

- ・御前崎中の生徒さんたちが、横断幕をつくって街頭募金に立ったこと。
- ・「なぶら市場」でも募金を行ったこと。



左から王滝小中：宮澤校長、下出PTA会長
御前崎中：植田PTA会長さん、竹山校長先生

- ・ケーブルテレビで御前崎中の取り組みを知った地元の方が、

「自分は1回目の交流に行った。子どもも行った。孫も行った。今日は代表で自分が来た」と言いながら寄付をしてくださり、御前崎の方々の心の中に、王滝が根付いていることに改めて感動したこと。

- ・アルバムづくりは、王滝に来たことのある2年生、3年生の熱意がすごかったこと。

など、時に涙で声を詰まらせながら様子をお話しくださいました。

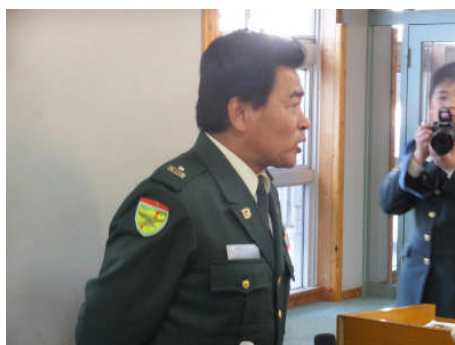
「他のどこが（支援を）やらなくても、御中がやらなくてどうする、との思いでした」との竹山校長先生の言葉に、こちらも胸が熱くなりました。

アルバムや御前崎コーナーを見ながら思い出話にも花が咲きました。例年のような交流会はできなかったものの、心に残る良い交流になりました。



昭和61年に贈られて修復された大漁旗

王滝の子どもたちへの贈り物



子どもたちにお礼の言葉を述べて下さる田中科長

御嶽山の噴火で捜索にあたった自衛隊の皆さんに感謝の歌を贈った王滝の子どもたちに、お礼として手作りのブローチが届けられました。贈ってくださったのは、青森県に住む小山田貢三さんという方です。小山田さんは10月17日に歌をプレゼンとする子どもたちの姿をテレビで見て、「胸がじーんとなった」と言い、「子どもたちに差し上げて」と手紙をそえて、陸上自衛隊松本駐屯地へ送っていただきました。



「うれしい」とマスコミの方の取材を受ける1年生の子どもたち

そのブローチと手紙を19日に、松本駐屯地の田中科長さんらが持参してくださいました。田中科長さんからは、「校庭が自衛隊の駐車場になって迷惑をかけたのに、歌をプレゼントされ、隊員は感激しました。」とお礼の言葉もいただきました。



小山田さんから贈られた手作りのブローチ

また、生徒会長の石井萌乃さんは、「私たちの歌に心を寄せていただいた人がいると聞いてとてもうれしいです。届けてくださってありがとうございました。」とあいさつをしました。

このように多くの皆さんが王滝小中学校の子どもたちに心をよせてくださっているということは本当にありがたいことです。このお気持ちを大切にこれからも「チーム王滝」として、一日一日をがんばっていきたいと思います。

第3回授業参観が行われました！



困っている人がいたら、どうする？

18日（火）は今年度3回目の授業参観日でした。多くの保護者の皆さん、地域の皆様にもご参観いただきました。ありがとうございました。小学校では、公民館の木下さんに「わくわく人権みんなの樹業」を行っていただきました。縦割り班に保護者や地域の皆様にも入っていただき、学習シートの絵の中から困っている人を探したり、「自分だったらどうするか」を話し合ったりしました。子どもの発言に、大人が「へえ、なるほど！」、「気づかなかった！」と感心する場面も多く、皆で話し合うことの良さを改めて感じました。

中学校では、3，4時間目を使って、体育の剣道のまとめとして、紅白に分かれての団体戦を行いました。剣道は今まで10時間ほど小谷洋子先生にご指導をいただけてきました。1戦1戦、1本1本に白熱した戦いが展開され、生徒の気合いが観戦している保護者や職員にも伝わってきました。勝負ですので、勝ち負けはつきましたが、一人一人の精一杯の姿を見ることができました。



熱戦を繰り広げる生徒たち

がんばる王滝っ子！

第65回長野県児童生徒美術展 習字の部 郡入選

中学校1年 下出 葵
中学校1年 溝口 佳歩
中学校2年 巾 こと美

県入選

中学校2年 栗空 実穂

第40回「花やみどりのある絵」の展覧会 地方入選

小学校1年 滝 桃葉
小学校5年 伊藤 ほの
小学校5年 林 思来

中央入選

中学校2年 栗空 実穂
中学校3年 下出 弘輔

第65回長野県児童生徒美術展 県選抜作品

小学校5年 有村 凌空
中学校2年 下出 渉
中学校2年 巾 こと美

県入選

小学校2年 胡桃澤 佑馬
小学校3年 栖村 友希
中学校3年 田近 莉沙

第12回恵峰中日リレーカーニバル(11/8)

小学3，4年女子 走幅跳
第1位 河口桜奈 2m92
小学5年女子100m
第3位 伊藤ほの 15"93
中学共通女子砲丸投
第1位 巾 こと美 11m93
中学共通女子走幅跳
第2位 栗空 実穂 4m75

12月の主な行事

3日（水）インターナショナルデイ
学校保健委員会
5日（金）数学科全校研究授業
7日（日）ふるさとCM大賞最終審査会
9日（火）しめなわ集会（小）
11日（木）個別懇談会①
12日（金）個別懇談会②
24日（水）地区子ども会
26日（金）2学期終業式
27日（土）～1／7（水）
年末年始休業

作成

小学校教頭 三澤ゆり
中学校教頭 内山一好



